**科目名　漢字Ⅱ**

1. **、④　16コマ　32時間　1コマ/W）**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **担当教員** |  | | | | |
| **科目の種類** | 一般 | **単位区分** | 選択 | **単位数** | 2 |
| **授業方法** | 講義 | **開講学期** | 後期 | **学年** | 1 |
| **学科・コース** | 情報処理技術学科、情報システム学科、  グローバルITメディア学科、  メディアコミュニケーション・スポーツテクノロジー学科 | | | | |

**授業概要**

漢字の基礎知識、システム、基本的な漢字を生活場面と結びつけながら学び、自ら漢字学習が進められる基礎学力をつけることを目的としたもの

**カリキュラムにおけるこの授業の位置付け**

日本語学校で身に着けた初級日本語を基礎とし、日常生活場面に必要な漢字の読み書きを習得することによって、よりスムーズな日本語識字能力習得へつなげるものである。

**授業項目**

(1)　かまえの漢字、にょうの漢字①

(2)　かまえの漢字、にょうの漢字②

(3)　「音」が同じ漢字①

(4)　「音」が同じ漢字②

(5)　動詞の漢字、熟語①

(6)　動詞の漢字、熟語②

(7)　ことばの前や後ろにつく漢字①

(8)　単位認定試験

( 9)　ことばの前や後ろにつく漢字②

(10)　総まとめ：漢字演習①

(11)　総まとめ：漢字演習②

(12)　総まとめ：漢字演習③

(13)　総まとめ：漢字演習④

(14)　総まとめ：漢字演習⑤

(15)　単位認定試験

(16)　試験解答解説、総復習

**授業の進め方**

授業時間内には講義と演習を交互に行う．ほぼ毎回，授業終了時に小テストを課す。

**授業の達成目標（学習・教育到達目標との関連）**

生活場面で使用頻度の高い漢字（約160字）の読み書きができるようになる。

漢字の基礎知識、システムを理解し、自ら漢字学習を進めることができるようになる。

**成績評価の基準および評価方法**

製作物の難易度（20%）、製作物の完成度（60%）、出席率および授業態度（20%）として評価

**教科書**

下記のテキストを授業の柱とし、講義資料を配布し，その資料に沿って授業を進める。

ココ出版　漢字だいじょうぶ！

**参考書**

日本語 初級～中級 漢字テキスト、練習帳など。

**実務経験**

**備考**

なし